

令和4年度 文京区立金富小学校 授業改善推進プラン

第2学年

教科	指導上の成果と課題の分析	授業改善の具体的な方策
国語	<p>【知識・技能】</p> <p>1学期の達成率は、84%である。特に「読むこと」については、問いの意図が十分に理解できずに正しく答えられない児童がいる。「書くこと」については、点や丸、「」（かぎかっこ）を適切に使えない児童が1割ほどいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 物語文や説明文の読み取りでは、キーワードとなる言葉を基にして、前後の文章と関連付けて考えられるようにしていく。点や丸については、音読指導と関連付けながら文末や文の切れ目を意識できるようにする。「」（かぎかっこ）については、マス目のどこに書くのかを視写を通して指導していく。
算数	<p>【思考力・判断力・表現力】</p> <p>1学期の達成率は、85%である。基本的な学習内容は定着しているものの、それを使って自分の考えを説明することが苦手な児童がいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習のつながりを意識できるように、教師から働き掛けるとともに、どのように表現すればよいかについて見通しをもたせることで、自らの力で表現できる児童を育てていく。
生活	<p>【思考力・判断力・表現力】</p> <p>自然観察やミニトマトの観察・生育では、意欲的に取り組む児童が多い。一方で、観察記録では、語彙や表現方法が不十分である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 観察時に記録する具体的な視点（例：形・大きさ・長さ・色・葉や茎、花等の部位・におい・手触り等）を提示する。継続的な観察と前後の変化に着目することで比較する視点をもたせ、より深く観察できるようにしていく。
体育	<p>【知識・技能】</p> <p>なわとびカード、鉄棒カードなどを使って、めあてを具体的に示すと、めあてに向かって意欲的に取り組む児童が多い。全体を通して、巧みに体を動かす経験が少ないことを感じる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、なわとびカード、鉄棒カードなどを使うことにより、めあてをはっきりと示す。技能の向上に向けてのコツや手本を示したり、ICTを活用したりして客観的に自分の動きを見ることができるようになる。